

MaxCleanBoo-3 取扱説明書



株式会社 リンシュンドウ

■ 警告と注意	- 2 -
■ 絵表示について	- 2 -
■ 安全上の警告	- 3 -
■ 安全上の注意	- 4 -
■ 安全上の注意	
■ 諸注意	- 6 -
■ SUNMAX レーザー加工機への接続	- 7 -
■ 屋外排気の方法	- 8 -
■ 左側面扉	- 10 -
■ 電源コンセントの接続	- 13 -
■ 電源コンセントの接続時の注意点	- 16 -
■ 正面扉	- 16 -
■ 1次フィルターの取り外し・取り付け	- 18 -
■ 1次フィルターの清掃	- 19 -
■ HEPA フィルターの取り外し・取り付け	- 20 -
■ 活性炭カセットの取り外し・取り付け	- 24 -
■ 活性炭の交換方法	- 28 -
■ 送風機の取り外し・取り付け	- 29 -
■ 保守・点検	- 34 -
■ トラブルシューティング	- 35 -

■ 警告と注意

- ・本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前に必ず本書をお読みください。
- ・本製品では、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。
- ・本書では、お客様や他の人々への危害や財産への侵害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っております。
- ・記載内容に反した行為により機体の故障、人体への影響があった場合は保証期間内であっても保証を受けられない場合があります。

内容をよくご理解のうえで本文をお読みください。



警告

取り扱いを誤った場合、火災や使用者が死亡または重症を負う可能性が高く想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。



注意

取り扱いを誤った場合、物的損害や重症を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

■ 絵表示について

お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。

内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



この記号はしてはいけない行為（禁止行為）を示しています。



この記号は製品が水に濡れることの禁止を示しています。



この記号は分解禁止を示しています。



この記号は濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。



この記号は破裂する恐れがあることを示しています。



この記号は「しなければならないこと」を示しています。



この記号は電源コンセントを電源プラグから抜くことを示しています。



発火性あり

この記号は発火する恐れがあることを示しています。



警告

MaxCleanBoo-3、および付属機器から煙が出たり、異臭、異音がするなど、異常状態のまま使用しないでください。

故障・感電・火災の原因となります。すぐに電源コンセントを電源プラグから抜いて販売店にご相談ください。



(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。

けがや感電・火災の原因となります。



表示されている電源(AC100V)を使用してください。

100V以外の電源を使用すると、本機が故障したり、火災、感電の原因になります。

専門の電気工事会社にご確認下さい。



濡れた手で機械や電源プラグを触らないでください。

濡れた手で触ると感電の原因になります。



火気の近くで作業しないで下さい。

ストーブ、タバコの火など火気がある場所で使用しないで下さい。



電源コードのタコ足配線、ほこりに注意してください。

タコ足配線や、ほこりが付着していると電源コンセントから発熱し、火災の原因となります。電源プラグ(AC100V)から電源を直接取ってください。



電源コンセントの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因になります。電源コンセントを取り扱う際には

- ・電源コンセントはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- ・電源コンセントは根元まで確実に差し込む
- ・水気を避ける

以上を守ってください。



異物や水などの液体が内部に入った場合はそのまま使用しないでください。

感電・故障・火災の原因となります。すぐに電源コンセントを電源プラグから抜いて販売店にご相談ください。





注意

不安定な場所(ぐらついた台や傾いた所)に設置しないでください。
落ちたり、倒れたりして故障やケガをする恐れがあります。



湿気やホコリの多い場所におかないでください。
本機の性能が低下する恐れがあるばかりでなく、感電・火災の恐れがあります。



本製品の排気口をふさがないでください。
排気口をふさぐと故障、思わぬ事故に繋がります。



使用時のみ
電源プラグに電源コンセントを繋げて下さい。

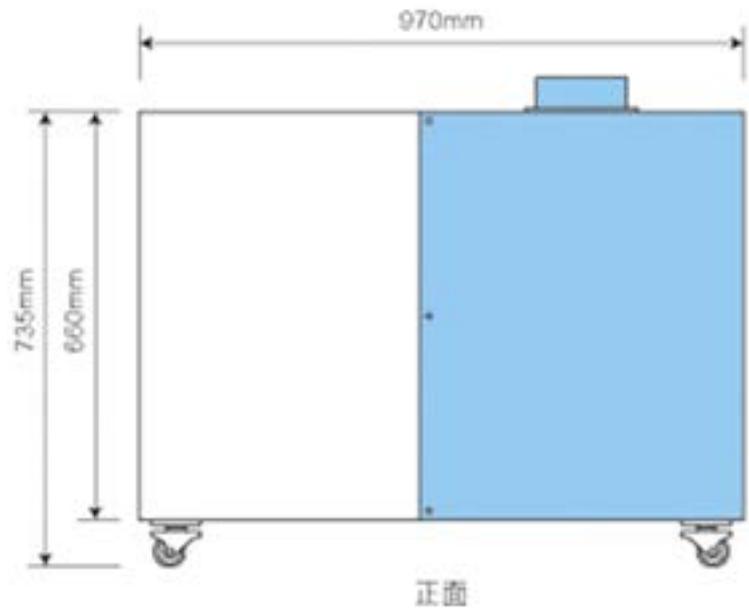
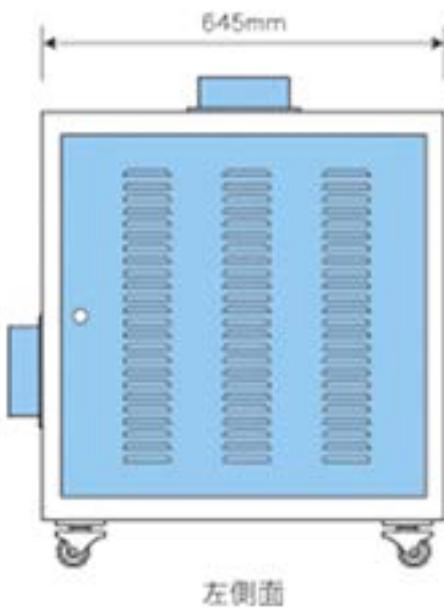
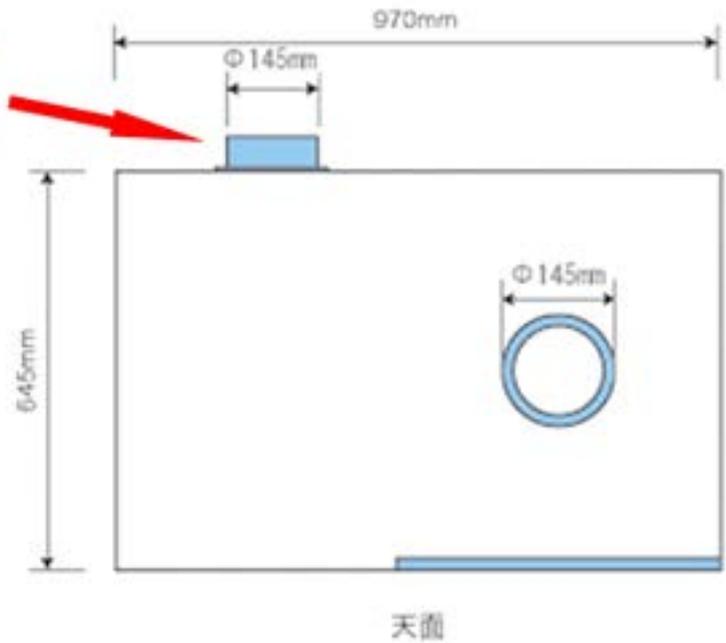


内部機器等を交換するとき
必ず電源コンセントを電源プラグから抜いてから行ってください。販売店に交換を依頼することをお勧めします。



寸法図

※ロットによって吸気口の突起部分が無く直接ダクトを通す吸気穴になっています。

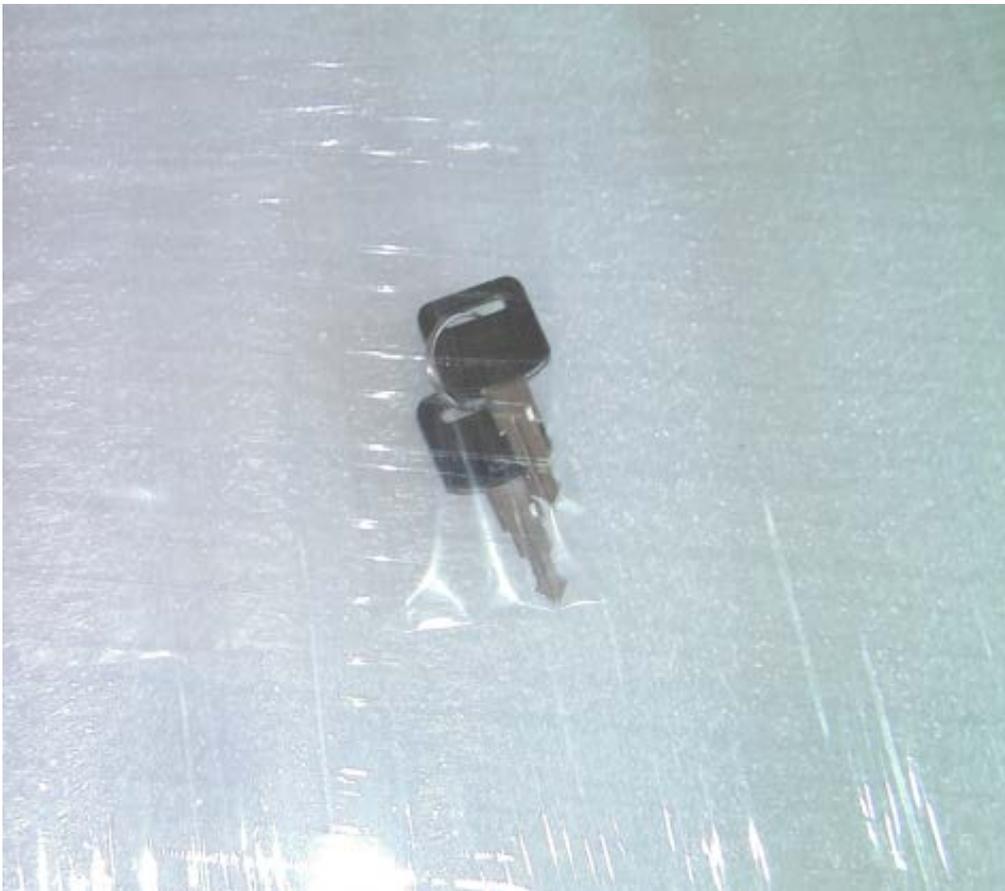


電源	AC 100 [V]	
消費電力	→起動時	2000W 以上
	→一定常運転時	約 800W
	※起動時は大きな突入電流が流れて消費電力が大きくなります 電圧が低下してしまい、ブレーカーが飛ぶ場合があります。	
騒音レベル	70 [dB] 以下	
重量	60 [kg]	
風量	820 [m3/h]	
風圧	2400 [Pa]	

初 期 状 態



丸印の箇所に、左側面扉を開閉する為の鍵が添付されています。



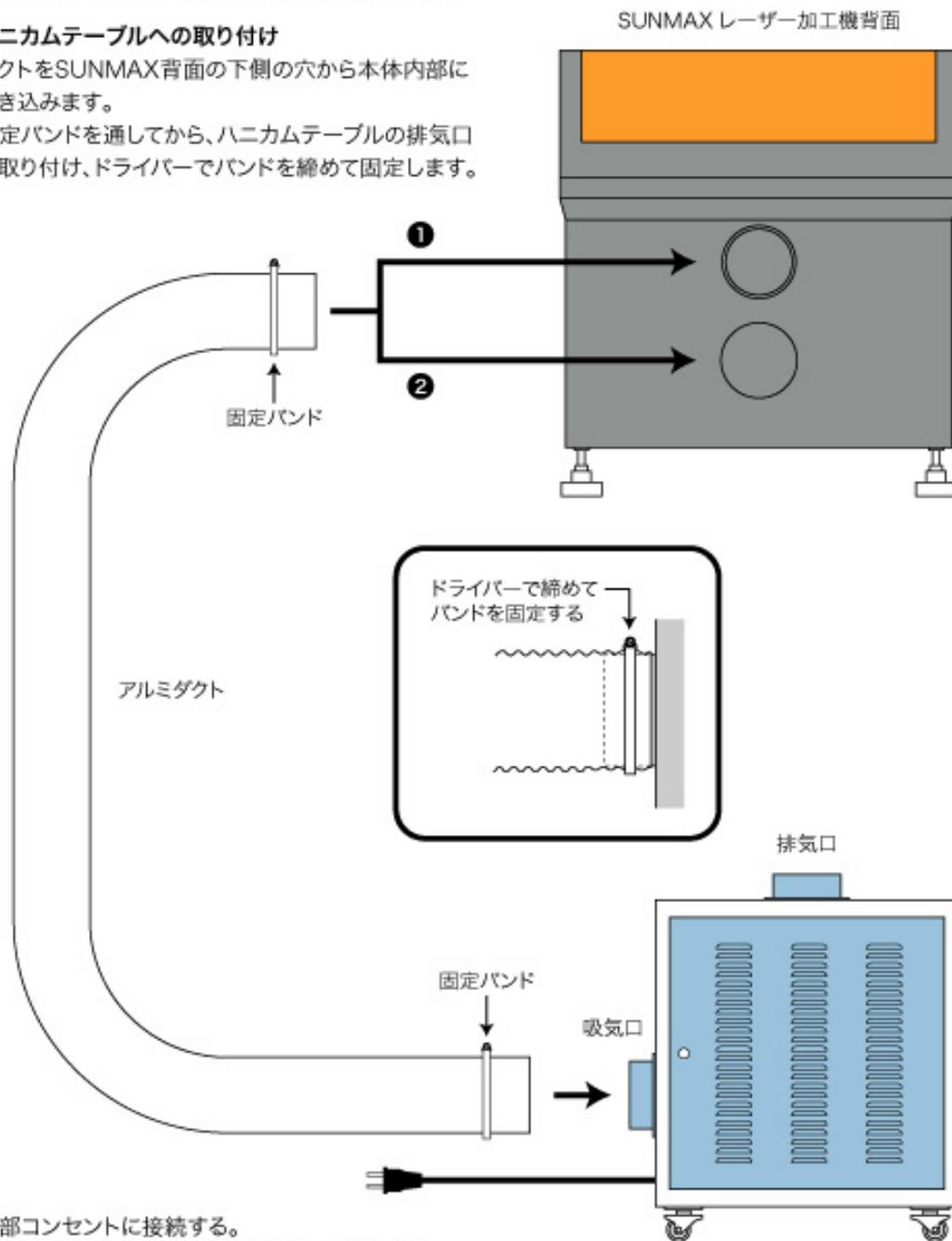
SUNMAXレーザー加工機への接続

① 本体排気口への取り付け

あらかじめダクト固定バンドをダクトの両端に通します。
SUNMAX背面の排気口と排送風機側面の吸気口に
取り付け、ドライバーでバンドを締めて固定します。

② ハニカムテーブルへの取り付け

ダクトをSUNMAX背面の下側の穴から本体内部に
引き込みます。
固定バンドを通してから、ハニカムテーブルの排気口
に取り付け、ドライバーでバンドを締めて固定します。



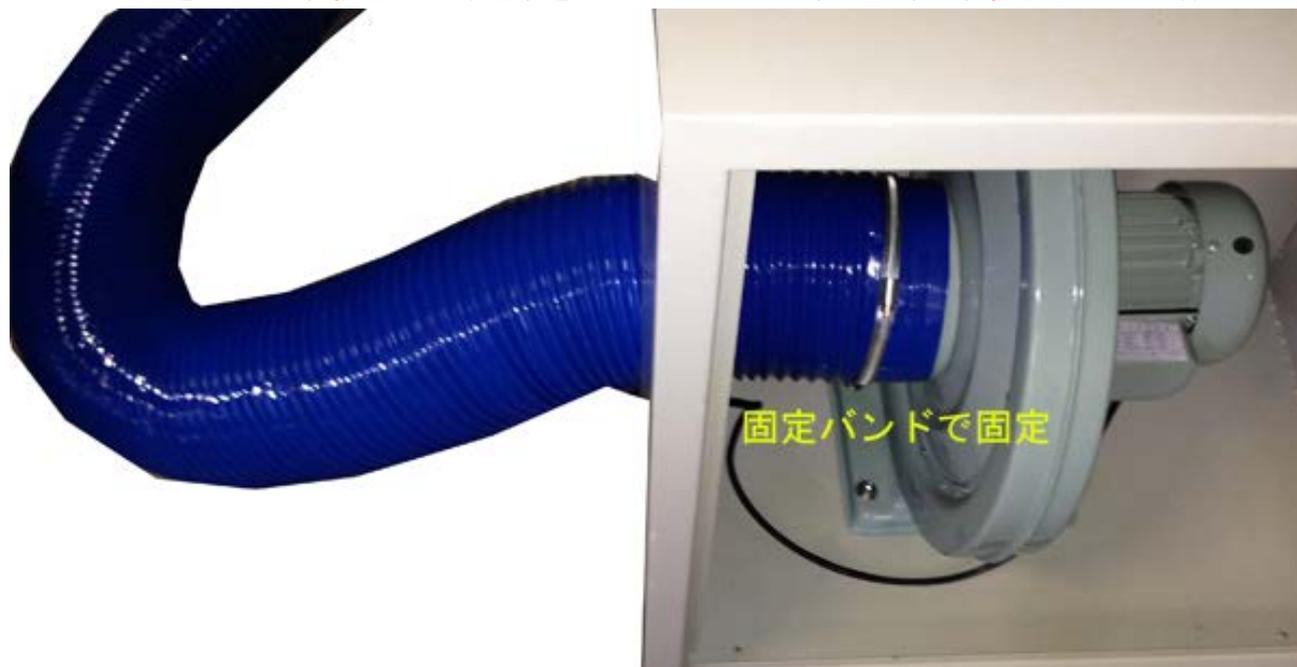
③ 外部コンセントに接続する。

コンセントに接続すると電源が入り、起動します。

※故障の原因となりますのでレーザー加工機背面のコンセントは使用しないでください。

※MaxCleanBoo-3 を稼働させる前に、正面扉、左側面扉を閉じて下さい。

※吸気口が吸気穴になっているロットもあるのでその場合はレーザー加工機に付属するブルーダクト（もしくはシルバーダクト）を吸気穴に直接通し、左側面扉を MaxCleanBoo3 の内部の送風機に直接固定バンドで締めて下さい。



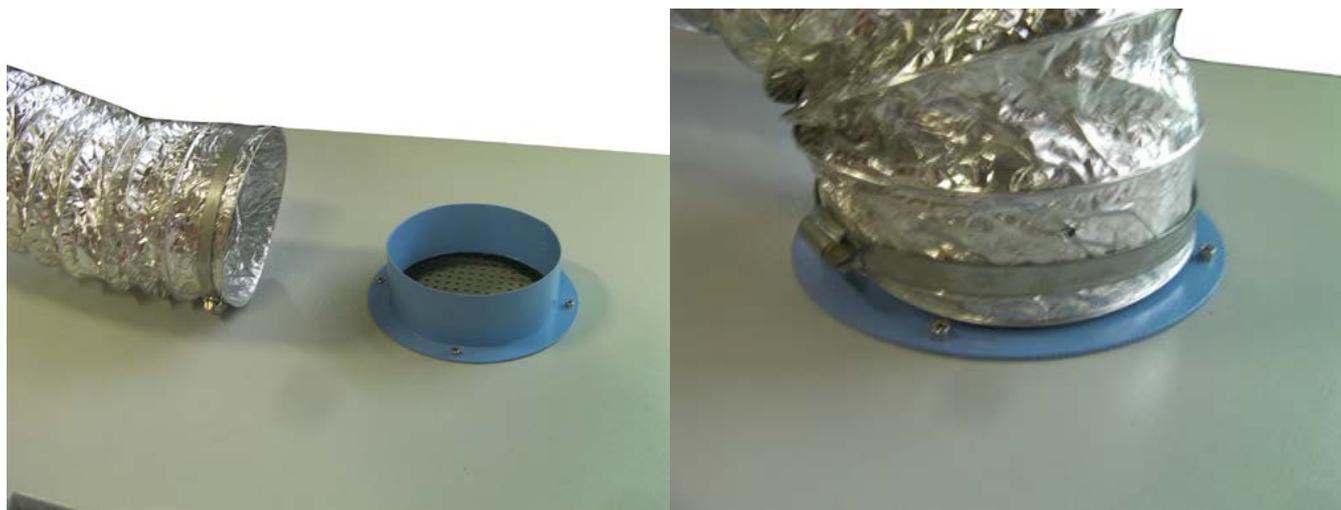
■ 屋外排気の方法

屋外排気の方法は本取扱説明書の『■ SUNMAX レーザー加工機への接続』を行った上で天面の排気口にアルミダクトを取り付けます。
予めアルミダクト、固定バンドを用意しておいて下さい。

- ① 面の排気口にアルミダクトを装着して下さい。

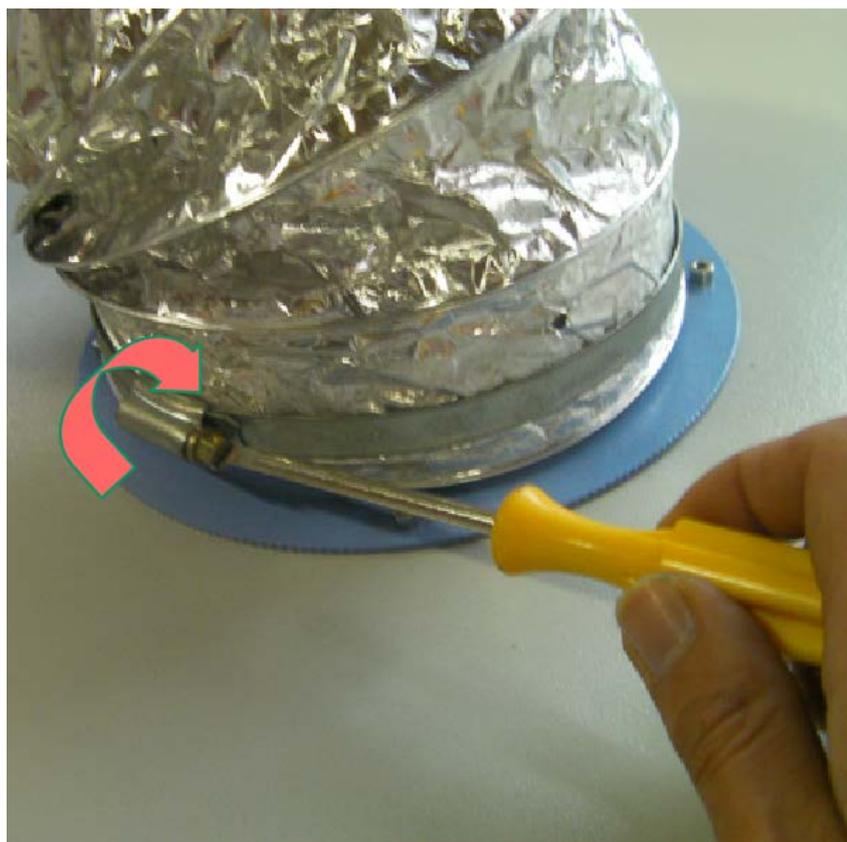


予めアルミダクトに固定バンドを通しておいて下さい。

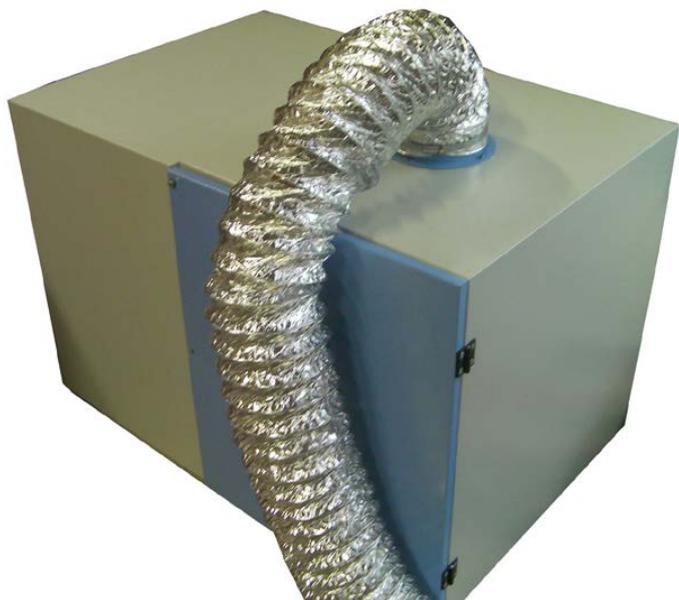


②固定バンドをドライバーで締めて下さい

時計回りで締め、反時計回りで緩めます。



③屋外排気する場所までアルミダクトを移動させて下さい。



屋外排気の準備は整いました。

■ 左側面扉

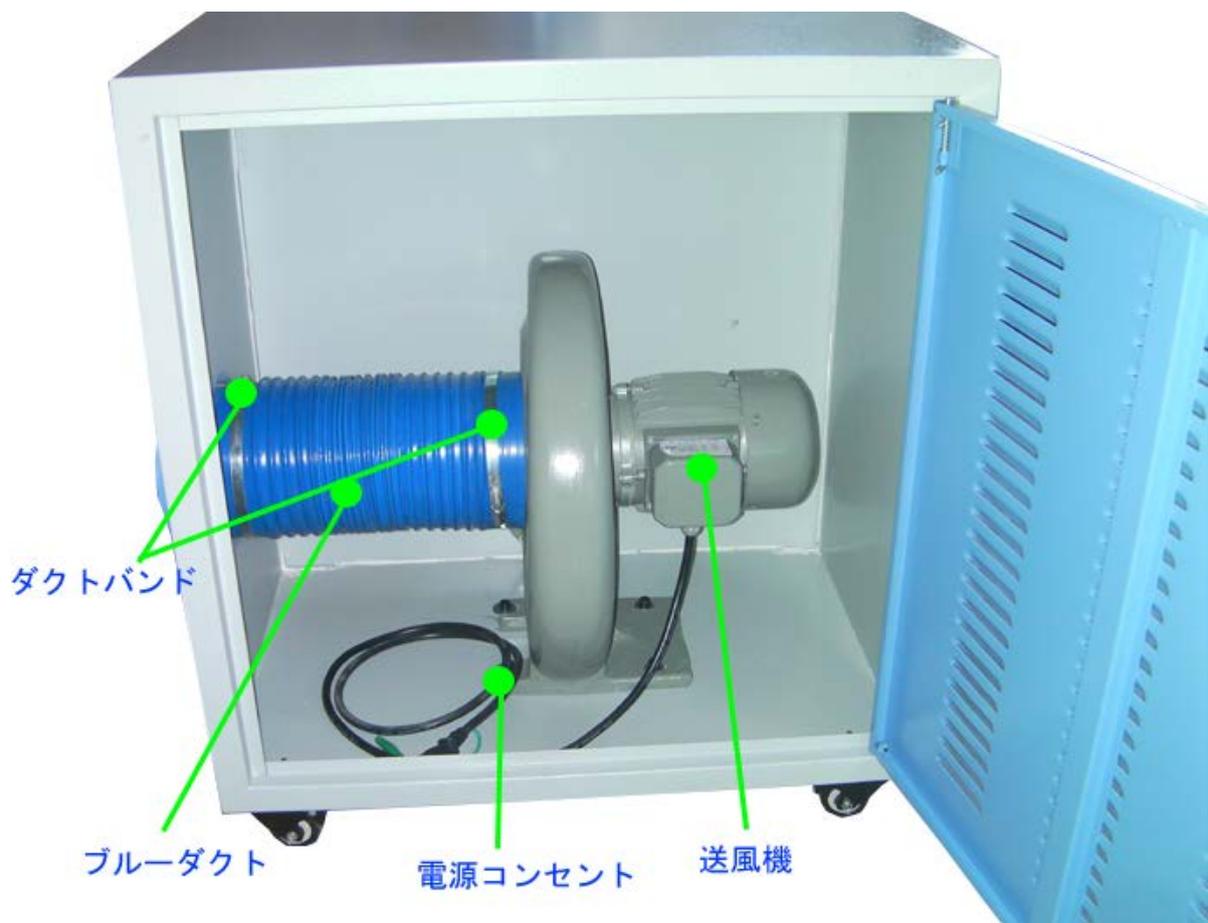
左側面扉を開閉させる際は鍵を使用して下さい。

左 側 面 扉

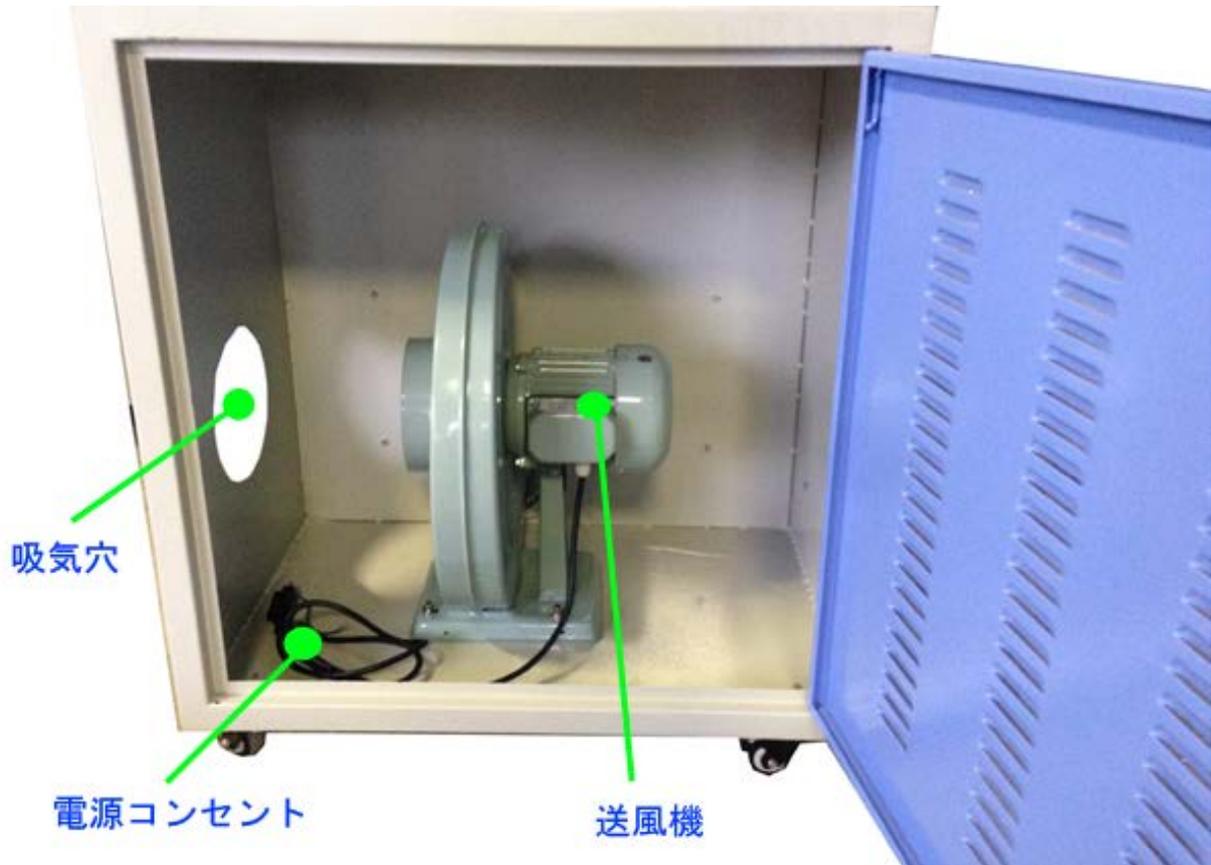




左側面扉内部（吸気口タイプ）



左側面扉内部（吸気穴タイプ）



吸気穴タイプは初期の段階ではダクトが取り付けられていないのでレーザー加工機に付属するダクトを吸気穴から通して送風機に装着して固定バンドで固定して下さい。



■ 電源コンセントの接続

左側面扉内に電源コンセントが収納されています。



電源コンセントを外に出す、通し穴があります。

※ロットによって通し穴がありません。①の手順に関しては吸気口タイプか吸気穴タイプかで変わります。

吸気口タイプ ① 通し穴に電源コンセントを通して下さい





左側面扉を閉じた状態で電源コンセントを繋げるようになりました。

排気穴タイプ ① ダクトを通した吸気穴の端に電源コンセントを通して下さい

ダクトは柔らかいので力を少し入れる様に押せば空間が出来るので、そこから電源コンセントを通して下さい。





左側面扉を閉じた状態で電源コンセントを繋げるようになりました。

②電源コンセントを家庭用の電源に繋いで下さい

MaxCleanBoo3 本体にはスイッチはないので電源コンセントを入れたら稼働します。

■ 電源コンセントの接続時の注意点

加工機背面に MaxCleanBoo3 の電源コンセントを差し込まないで下さい。

機体の故障に繋がります、家庭用の電源に差し込んで下さい。

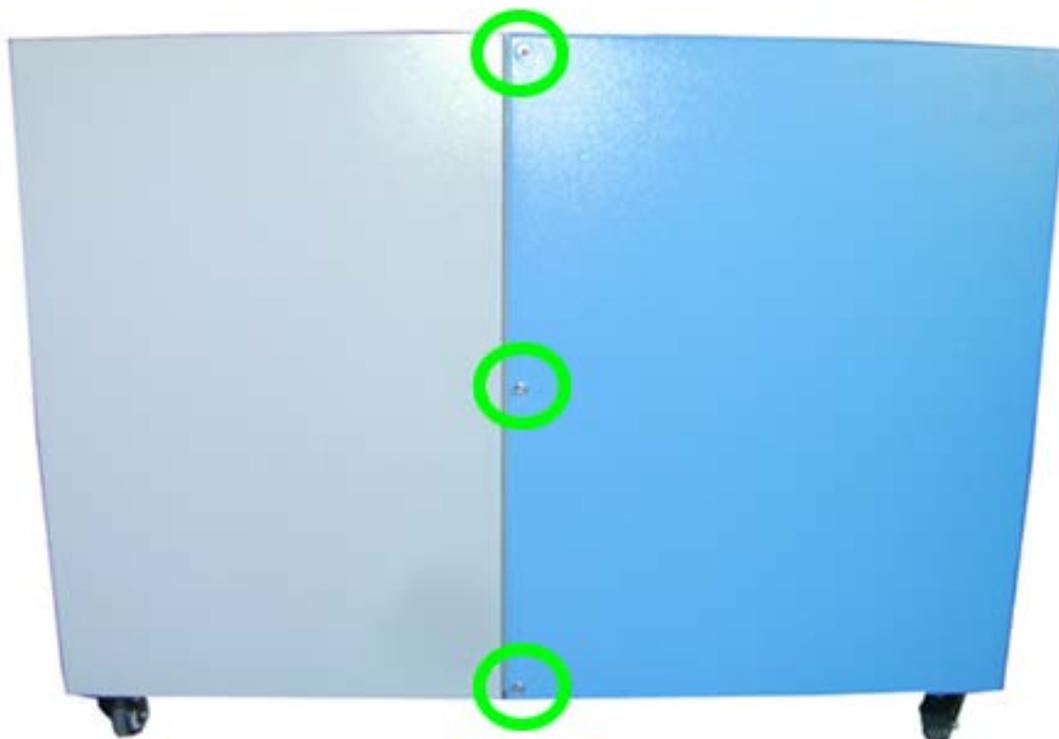
下記の画像は誤った例です。



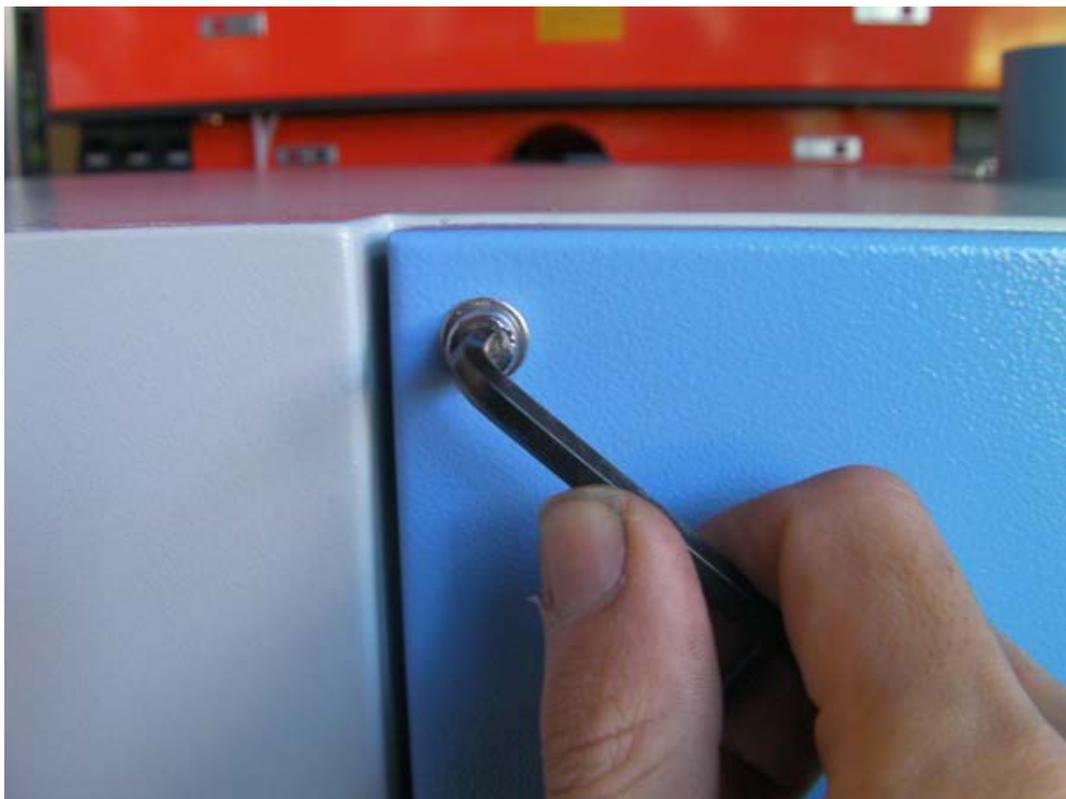
■ 正面扉

正面扉は3点の六角ネジで締められています。

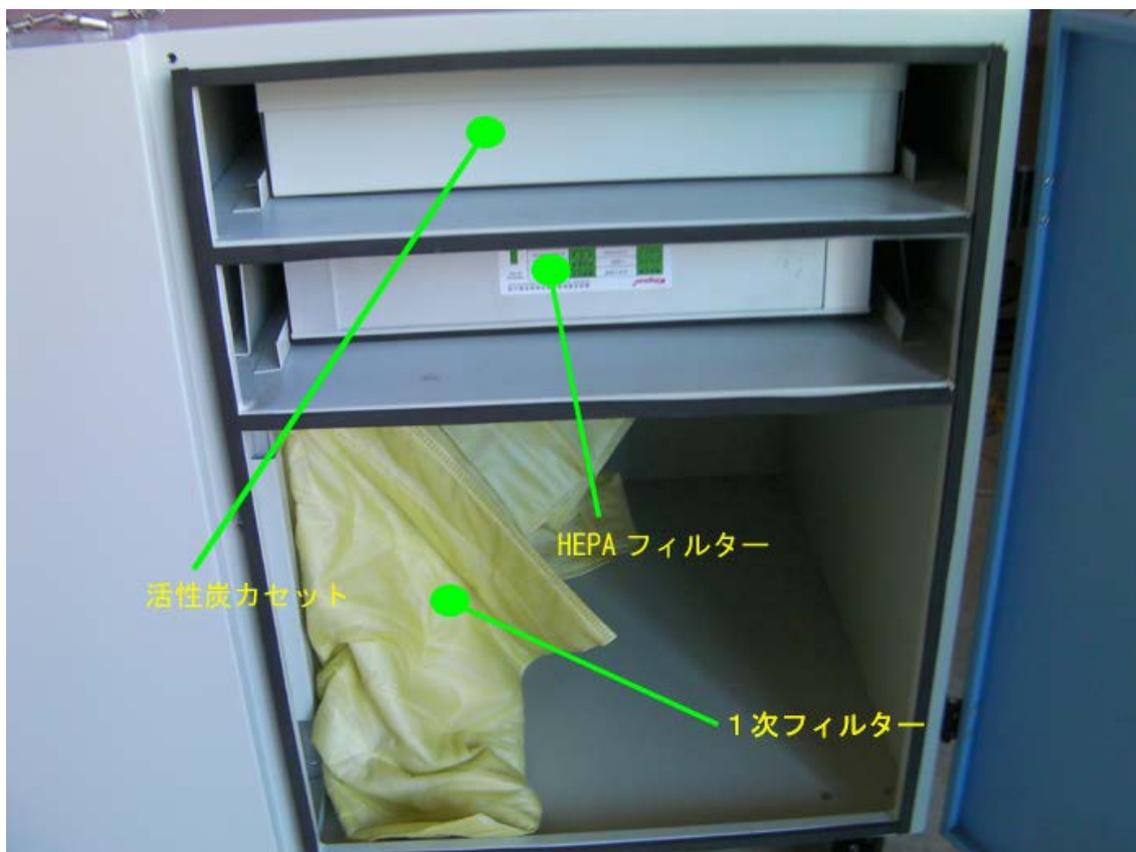
正 面 扉



開閉させる際は六角レンチなどを使用して下さい。



正面扉内部



■ 1次フィルターの取り外し・取り付け

正面扉内部にある1次フィルターの取り外し・取り付け方法を説明します。

1次フィルターは留め具で固定されています。

①留め具の六角ネジを取り外して下さい



②留め具を外したら1次フィルターを取り外して下さい



※取り付けの際は逆の手順を行って下さい

■ 1次フィルターの清掃

1次フィルターは加工物の粉塵が最も集まる場所なので定期的な清掃が必要になります。汚れが溜まっているので、粉塵が落ちてもいい様に地面に新聞紙等を敷いて下さい。

① 1次フィルターを取り外して下さい



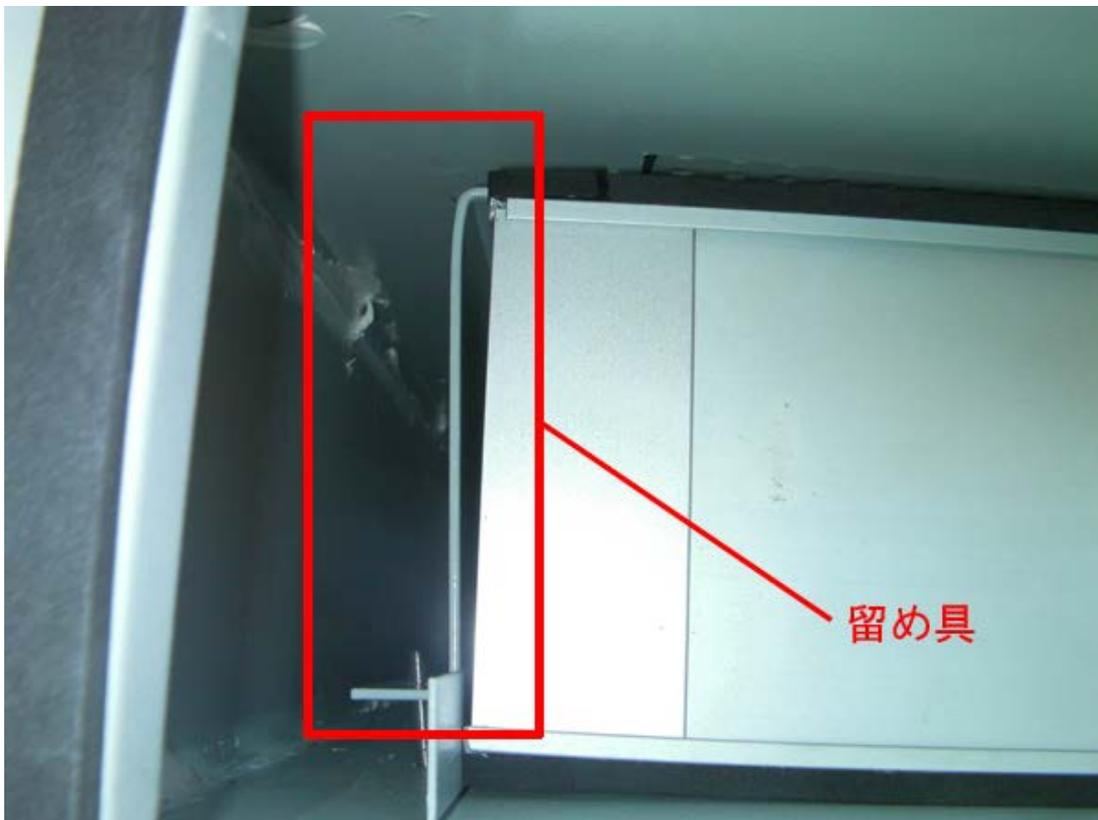
② ゴミ箱やゴミ袋を用意して、1次フィルターの中の粉塵を捨てて下さい

。大雑把な粉塵は取る事が出来ますが、細かい粉塵は掃除機で吸い取ってください。



■ HEPA フィルターの取り外し・取り付け

正面扉内部にある HEPA フィルターの取り外し・取り付け方法を説明します。



HEPA フィルターは両端、計 2 枚の留め具によって固定されています。

①六角レンチなどを使用して取り外して下さい

HEPA フィルターを見上げた箇所に留め具が六角ネジで固定してあります。



②両端の留め具は HEPA フィルターではなく、機体側に立てかけて下さい



悪い

良い

HEPA フィルターに立てかけると、抜き取る際に留め具が落下して、底の金属が変形する恐れがあります。

③HEPA フィルターを引き抜きます

両手で端を持ち、引っ張って下さい。ある程度力を加えないと、取れません。

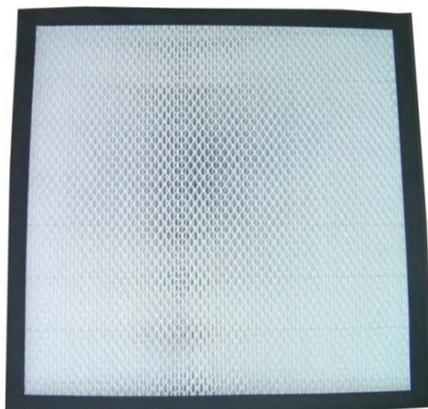


× HEPA フィルターに立てかけていた場合



○ 機体側に立てかけていた場合

表面が黒ずんでいても、これは活性炭カセットから出た活性炭なので、不良や故障ではありません。



※取り付ける際は逆の手順を行って下さい

HEPA フィルターを取り付ける際はシールが貼られている面を手前にして下さい。
一番奥に軽く当たるで押し込んで下さい。



下から覗き込んだ図



隙間が出来ている

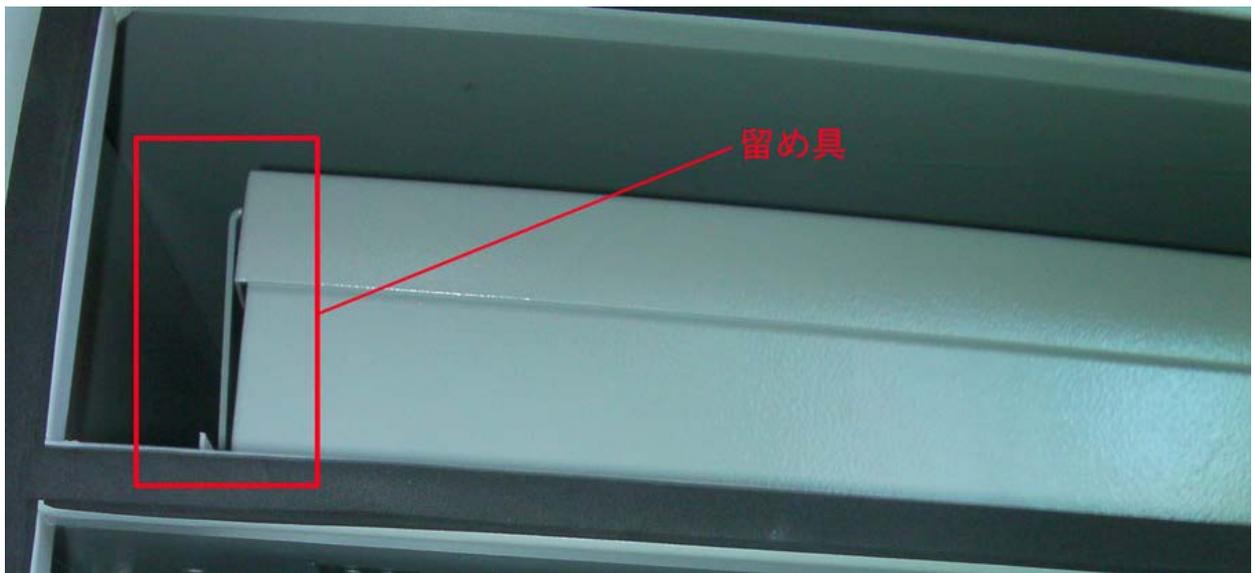
× 押し込みが足りません



○ 奥まで押し込まれています

■ 活性炭カセットの取り外し・取り付け

正面扉内部にある活性炭カセットの取り外し・取り付け方法を説明します。
活性炭カセットを取り出す場合は HEPA フィルターを予め取り外しておいて下さい。



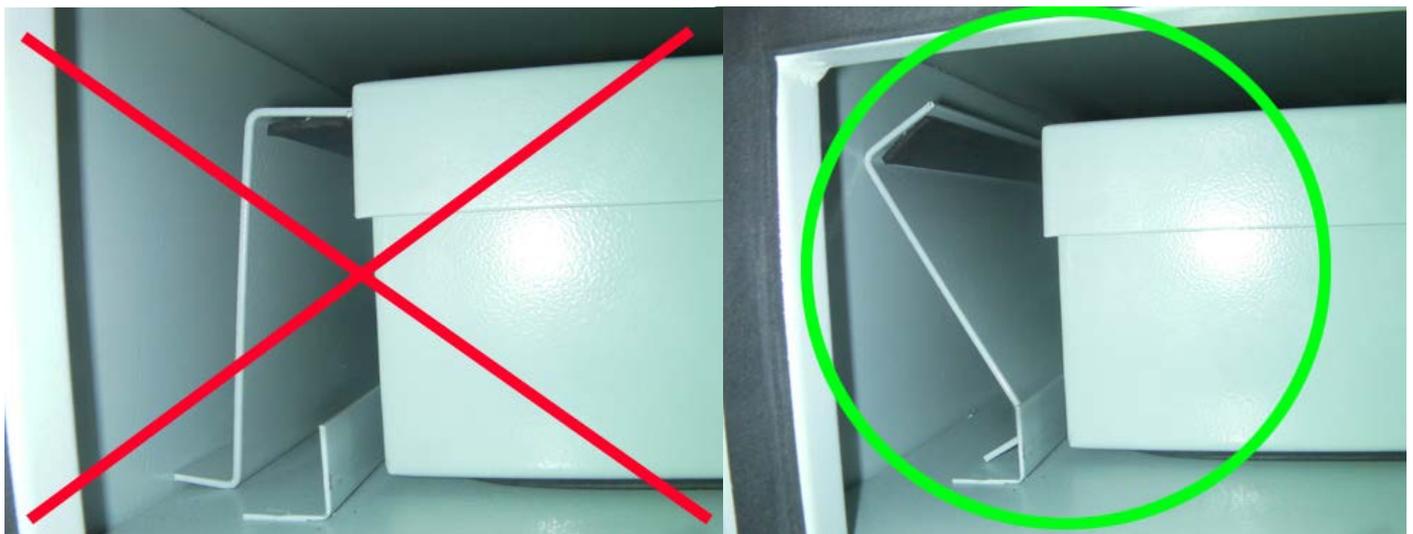
活性炭カセットは両端、計 2 枚の留め具によって固定されています。

①六角レンチなどを使用して取り外して下さい

活性炭カセットを見上げた箇所に留め具が六角ネジで固定してあります。



②両端の留め具は活性炭カセットではなく、機体側に立てかけて下さい



悪い

良い

③活性炭カセットを引き抜きます

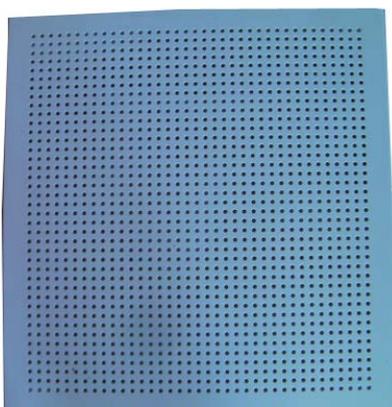
両手で端を持ち、引っ張って下さい。ある程度力を加えないと、取れません。



× 活性炭カセットに立てかけていた場合

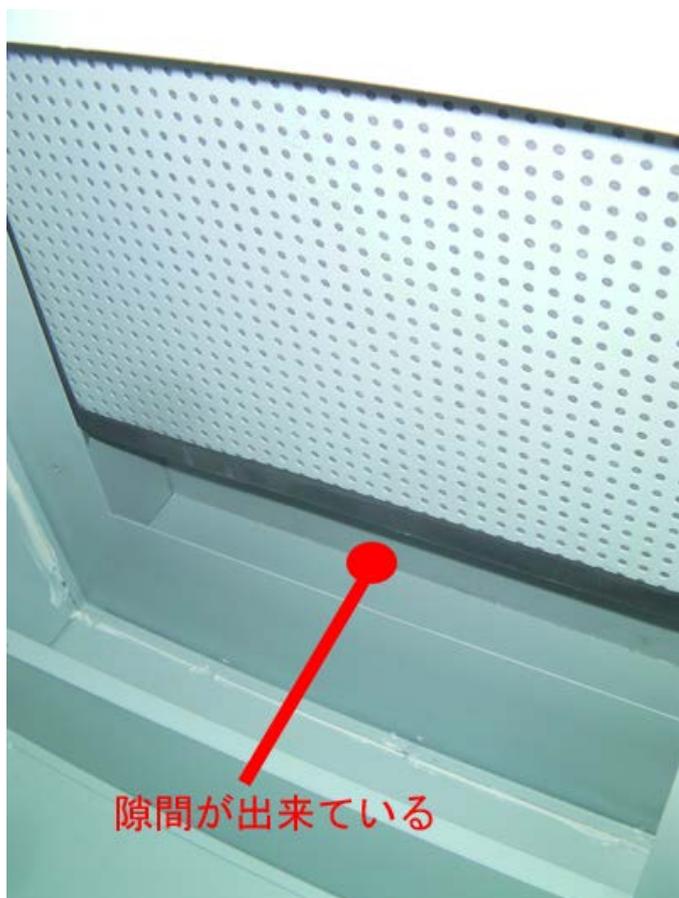


○ 機体側に立てかけた場合



※取り付ける際はこの逆の手順で行って下さい。

活性炭カセットを取り付ける際は六角ネジがない面を手前にして下さい。
一番奥に軽く当たるまで押し込んで下さい。



× 押し込みが足りません



○ 奥まで押し込まれています

■ 活性炭の交換方法

消臭力が落ちていると気づいたら、活性炭カセットの交換、もしくは活性炭を交換して下さい。

活性炭単体での販売は行っておりませんので、各自ご用意ください。

活性炭の種類は、成形炭を使用しています。

交換方法を説明します。

活性炭カセットを取り外して頂き、中の活性炭を取り替えます。



①六角ネジで固定されているので六角レンチなどを使用して取り外して下さい

②取り外したら蓋を持ち上げて下さい

活 性 炭 が 入 っ て い ま す



③用意して頂いた活性炭と交換して下さい



■ 送風機の取り外し・取り付け

以下の場合、送風機の取り外し・取り付けを行う必要があります。

- ・ブルーダクトの取り外し・取り付けを行う場合
- ・送風機の異常が見つかり、修理、もしくは販売会社へ送る場合

※ロットによって形状が若干異なります、資料を参考に実際の状況と合わせて作業を進めて下さい。
送風機の取り外し・取り付け方法を説明します。

①電源コンセントが通し穴を通過している場合は、機体内部に戻して下さい



②丸印で囲まれた4点の六角ネジを取り外します



機体裏側にナットがあるので、工具で固定して、六角レンチなどを使用して取り外して下さい。

③正面扉内部の1次フィルターを取り外して下さい

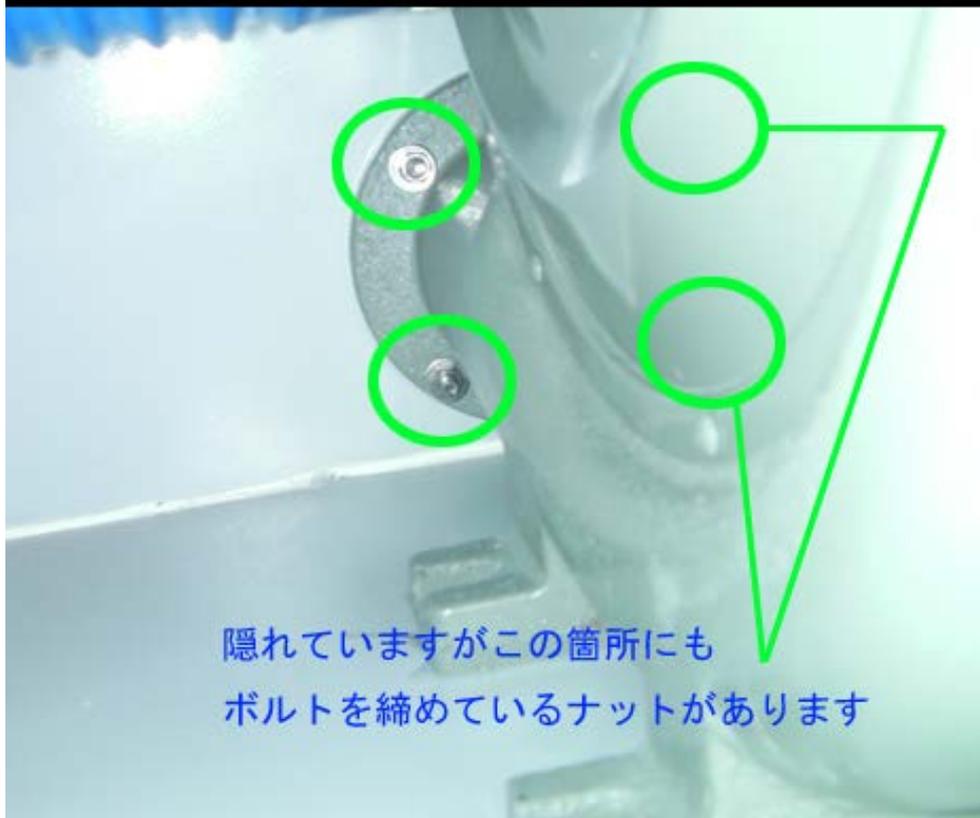
④ネジをブラスタライバーで外してください

正面扉内部に六角ネジがあり、送風機を固定してあります。

1次フィルター取り出し後の正面扉内部



左側面扉内部



ナットは送風機がある左側面内部にて固定されているので、2人で正面扉内部側、左側面扉内部側に別れて六角ネジを取り外した方が楽に作業を行えます。

1次フィルター取り出し後の正面扉内部



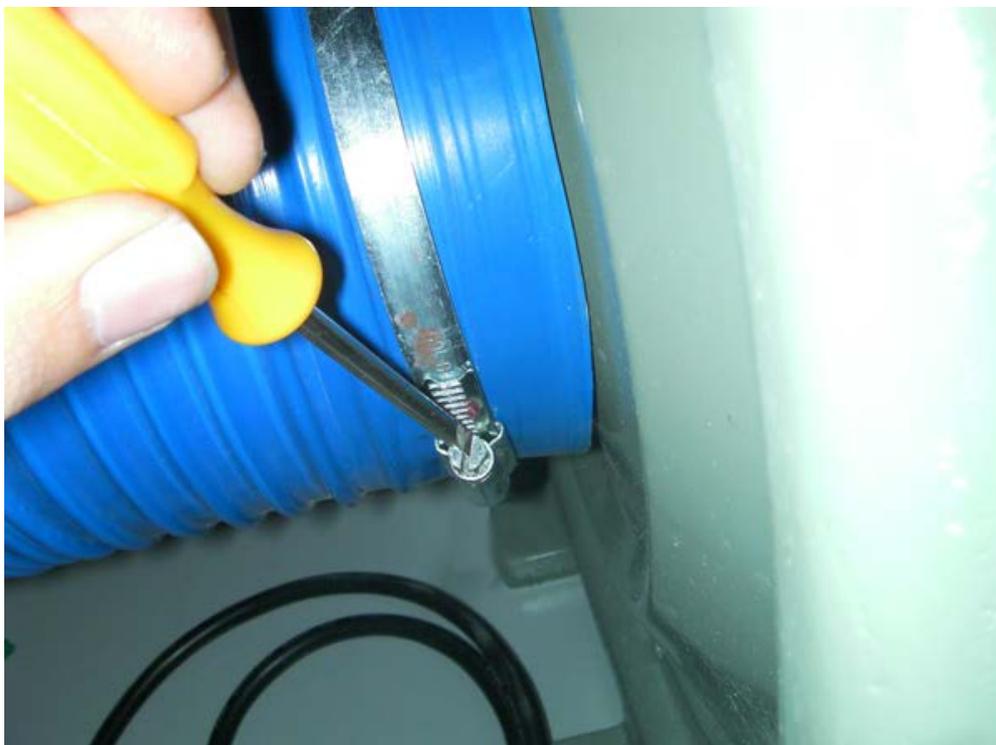
正面扉内部での作業はこれで終わりです。

⑤左側面扉内部にあるブルーダクトを外して下さい

※吸気穴タイプの内部にはダクトバンドで固定されている箇所は送風機側のみです。



ダクトバンドで固定されているのでこれをマイナスドライバーで緩めます。



タクトバンドを緩めたら、送風機を後ろに移動させてブルーダクトを外してください。



⑥送風機を持ち上げ、取り外して下さい



※取り付ける際はこの逆の手順で行って下さい。

■ 保守・点検

MaxCleanBoo-3 を使用する場合は、下記の保守点検を行ってください。
点検において問題が確認できた場合は、速やかに販売店にご相談ください。

毎日の保守点検

使用する前に下記の項目の保守点検を行ってください。

天面の排気口に物が置かれていないか確認して下さい。
MaxCleanBoo-3 の電源を入れ、動作時の音に異常がないか確認して下さい。

1ヶ月ごとの保守点検

1ヶ月ごとに、下記の項目の保守点検を行って下さい。

1次フィルターに粉塵が溜まっていないか確認して下さい。
溜まり具合は使用頻度や加工物によって変化するので、最終的な点検のタイミングは個人の判断をお願いします。

6ヶ月ごとの保守点検

6ヶ月ごとに、下記の項目の保守点検を行って下さい。

設置状態や機材状態に異常はないかの点検。

※ 点検する項目

- 送風機
- ブルーダクト
- 留め具（1次フィルターの）× 1
- 1次フィルター
- 留め具（HEPA フィルターの）× 2
- HEPA フィルター
- 留め具（活性炭カセット）× 2
- 活性炭カセット

■ 電源を入れて送風機が動き出しても集塵、消臭が全く行われていない	
ブルーダクトは正しく繋がれていますか？	<p>■ 送風機の取り外し・取り付け</p> <p>を確認して正しく繋ぎ直して下さい。 ブルーダクトが正しく繋がっていないと空気が漏れて、集塵、消臭が行われません。</p>
正面扉は閉じられていますか？	<p>正面扉が空いたままだと空気が逃げてHEPA フィルターと活性炭カセットを通過しなくなってしまい、集塵、消臭されません。 機体の損傷で穴が出来てしまった場合も同様に空気が逃げてしまい正しく機能しません。</p>
フィルターが目詰まりを起こしていませんか？	<p>1次フィルター、HEPA フィルター共に粉塵が蓄積すると、MaxCleanBoo-3 が正しく機能しなくなります。</p> <p>■ 1次フィルターの清掃</p> <p>を確認して下さい。 HEPA フィルターに関しては清掃出来ないので交換になります。</p>
天面の排気口に物を置いていませんか？	<p>重たい物を置きますと、逃げ場を失った空気が逆流して、故障の恐れもあります。物が吹き上げ飛散したり、思わぬ事故に繋がる場合があるので排気口には物を置かないようにして下さい。</p>
本体内部の内部機器は正常に取り付けられていますか？	<p>内部機器を正しく取り付けて下さい。 本取扱説明書を参考にして下さい。</p>
活性炭カセットは機能していますか？	<p>活性炭カセットの活性炭は永続的に使えるものではありません。交換を行わずに使い続けると消臭力が落ちていきます。定期的に天面の排気口から排出される空気の匂いを嗅いで、消臭力が落ちてきていると気づいたら交換する様にして下さい。</p> <p>■ 活性炭の交換方法</p> <p>を確認して下さい。</p>
■ 送風機が動作しない	
他の家電製品をその電源プラグに接続して動作するか確かめて下さい	<p>家電製品も動作しない場合はお客様の電気関係の問題かと思われます。家電製品が動作した場合は、MaxCleanboo-3 自体の故障である可能性が高いです。販売会社までご相談ください。</p>
■ 動作時の音がおかしい	
ぶつかる様な音がある	<p>送風機が故障している可能性があります。 送風機のファンがぶつかっていて、使用を続けると更に悪化するかもしれないので、その際は使用をせず販売会社までご相談ください。</p>